

UPDATING SYSTEM AND METHOD FOR HOME PAGE

Publication number: JP2001350690 (A)

Publication date: 2001-12-21

Inventor(s): NAKAMURA MOTOYOSHI

Applicant(s): PEER TO PEER KK; NAKAMURA MOTOYOSHI; ASHIDA KATSUMI

Classification:

- international: G06F17/30; G06F13/00; G06F17/30; G06F13/00; (IPC1-7): G06F13/00; G06F17/30

- European:

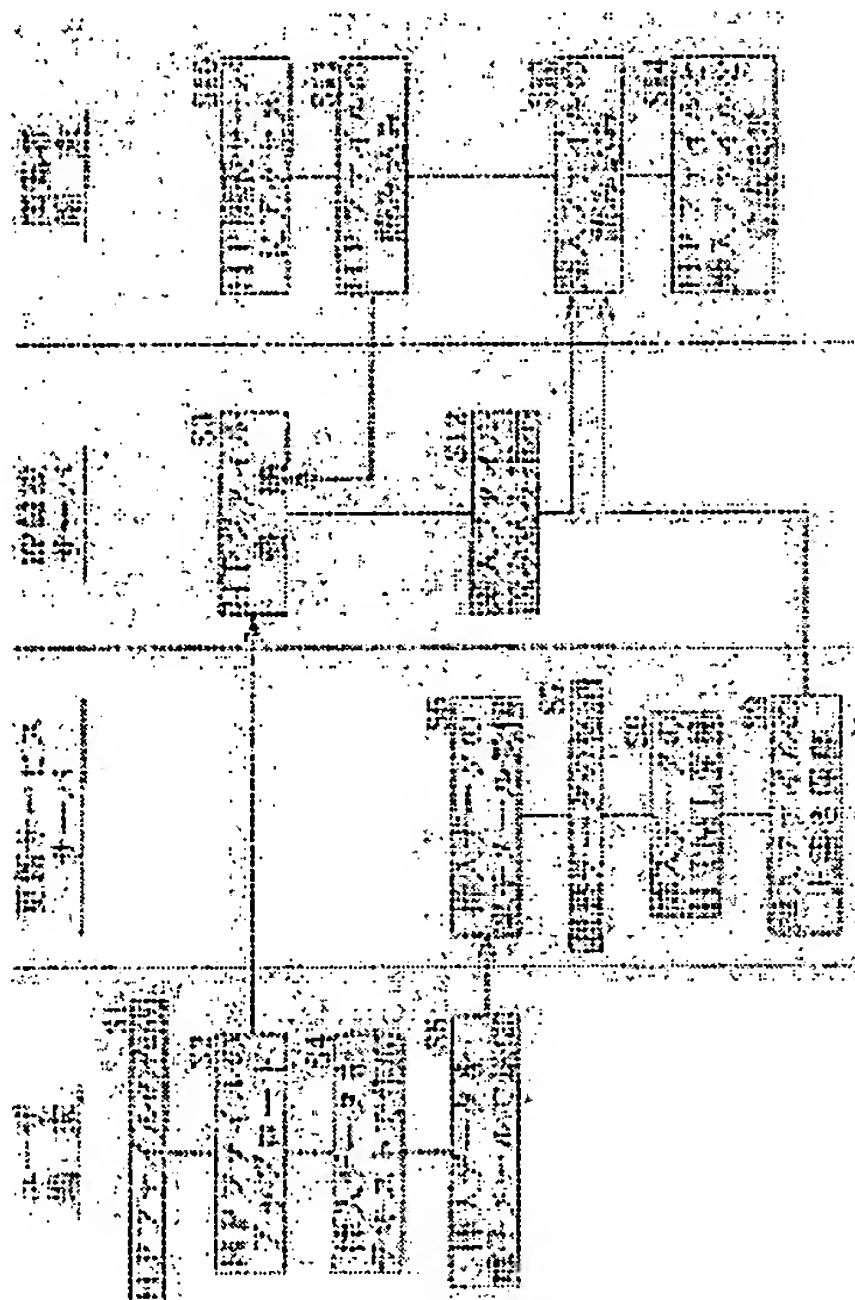
Application number: JP20010005863 20010115

Priority number(s): JP20010005863 20010115; JP20000105846 20000407

Abstract of JP 2001350690 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an updating method for home page capable of conducting the updating work of a home page very easily.

SOLUTION: This updating method for home page includes a stage for storing an HTML file forming the home page on a home page opening server, a stage for storing an inserting HTML file inserting the HTML file forming the home page at a prescribed insertion position, a stage for reading the HTML file forming the home page and stored on the home page opening server with a reader terminal, a stage for instructing the reader terminal to read the inserting HTML file of an updating service server in the reading stage of the HTML file forming the home page, and a stage for displaying a home page screen by reading the HTML file forming the home page and displaying an insertion screen at a prescribed position of the home page screen by reading the inserting HTML file.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2001-350690
(P2001-350690A)

(43) 公開日 平成13年12月21日 (2001.12.21)

(51) IntCl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 0 6 F 13/00	5 6 0	G 0 6 F 13/00	5 6 0 A 5 B 0 7 5
17/30	1 1 0	17/30	1 1 0 F
	2 4 0		2 4 0 A

審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2001-5863(P2001-5863)
(22) 出願日 平成13年1月15日(2001.1.15)
(31) 優先権主張番号 特願2000-105846(P2000-105846)
(32) 優先日 平成12年4月7日(2000.4.7)
(33) 優先権主張国 日本(JP)

(71) 出願人 500475524
株式会社ピア・トゥ・ピア
大阪府大阪市中央区内本町一丁目1番6号
(71) 出願人 500162200
中村 元義
大阪市北区天満橋2丁目3-17-402
(71) 出願人 501016043
芦田 克美
大阪市北区中津1丁目12番3号
(74) 代理人 100109472
弁理士 森本 直之

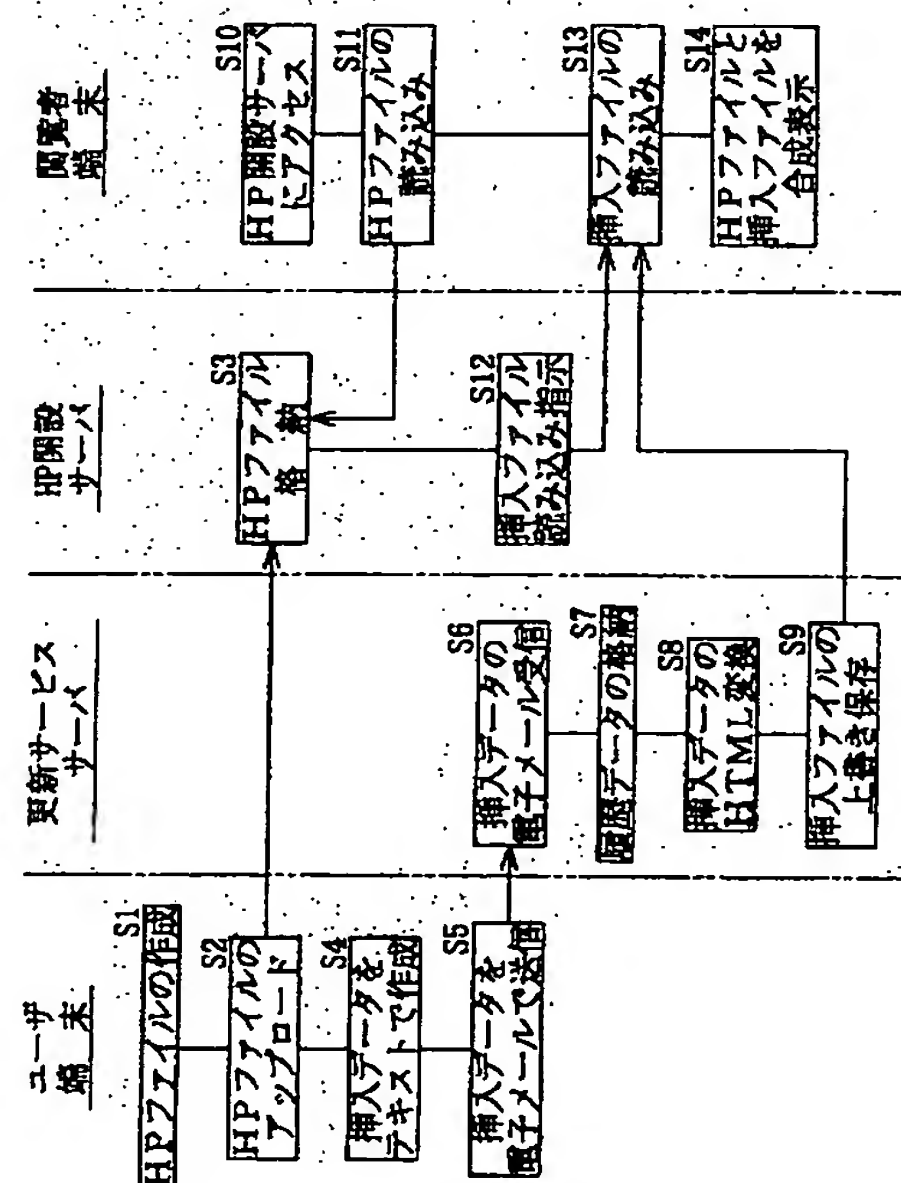
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ホームページの更新システムおよび方法

(57) 【要約】

【課題】極めて容易にホームページの更新作業を行うことができるホームページの更新方法を提供する。

【解決手段】ホームページ開設サーバに、ホームページを構成するHTMLファイルを格納する段階と、更新サービスサーバに、上記ホームページを構成するHTMLファイルの所定の挿入箇所に挿入する挿入用HTMLファイルを格納する段階と、閲覧者端末によりホームページ開設サーバに格納されたホームページを構成するHTMLファイルを読み込む段階と、上記ホームページを構成するHTMLファイルを読み込む段階において、上記閲覧者端末に更新サービスサーバの挿入用HTMLファイルを読み込むよう指示する段階と、上記閲覧者端末に、ホームページを構成するHTMLファイルを読み込んでホームページ画面を表示するとともに、上記挿入用HTMLファイルを読み込んで上記ホームページ画面の所定の場所に挿入画面を表示する段階とを備えた。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータシステムによってホームページの更新を行うシステムであって、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルの所定の挿入箇所へ挿入される挿入用ファイルを格納する挿入ファイル格納部と、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルが閲覧端末に対して出力される際に、上記閲覧端末に対し挿入ファイル格納部の挿入用ファイルを読み込むよう指示する手段と、上記閲覧端末に対し、ホームページ構成ファイルを出力してホームページ画面を表示させるとともに、上記挿入用ファイルを読み込ませて上記ホームページ画面の所定の箇所へ挿入画面を表示させる手段とを備えたことを特徴とするホームページの更新システム。

【請求項2】 コンピュータシステムによってホームページの更新を行う方法であって、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルの所定の挿入箇所へ挿入される挿入用ファイルを挿入ファイル格納部に格納する段階と、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルが閲覧端末に対して出力される際に、上記閲覧端末に対し挿入ファイル格納部の挿入用ファイルを読み込むよう指示する段階と、上記閲覧端末に対し、ホームページ構成ファイルを出力してホームページ画面を表示させるとともに、上記挿入用ファイルを読み込ませて上記ホームページ画面の所定の箇所へ挿入画面を表示させる段階とを備えたことを特徴とするホームページの更新方法。

【請求項3】 上記挿入用ファイルが文章データに係るものである請求項1または2記載のホームページの更新システムまたは方法。

【請求項4】 挿入ファイル格納部への挿入用ファイルの格納に先だて、ホームページに挿入を希望する挿入データを受信するとともに、受信した挿入データを挿入用ファイルに変換するようになっている請求項1～3のいずれか一項に記載のホームページの更新システムまたは方法。

【請求項5】 上記挿入データを通信回線を介して受信するようになっている請求項4記載のホームページの更新システムまたは方法。

【請求項6】 上記挿入データが、文章データ、画像データ、音声データの少なくともいずれかを含むものである請求項4または5記載のホームページの更新システムまたは方法。

【請求項7】 受信する挿入データの入力電子メールもしくはブラウザ画面上のデータ入力ボックスへの入力によって行われるようになっている請求項4～6のいずれか一項に記載のホームページの更新システムまたは方法。

【請求項8】 ホームページ構成ファイルの複数箇所へ挿入用ファイルを挿入しうようになっている請求項1

～7のいずれか一項に記載のホームページの更新システムまたは方法。

【請求項9】 複数のホームページ構成ファイルに挿入用ファイルを挿入しうようになっている請求項1～8のいずれか一項に記載のホームページの更新システムまたは方法。

【請求項10】 ホームページ構成ファイルが、ホームページ画面に表示される広告データを含み、上記広告と関連付けて挿入用ファイルに係る挿入画面が表示されるようになっている請求項1～9のいずれか一項に記載のホームページの更新システムまたは方法。

【請求項11】 挿入データを受信する際、認証情報により入力者の認証を行なうようになっている請求項1～10のいずれか一項に記載のホームページの更新システムまたは方法。

【請求項12】 挿入データを電子メールで受信する際に、電子メールの件名欄に入力された認証情報により入力者を認証するようになっている請求項11記載のホームページの更新システムまたは方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、主としてコンピュータネットワークを利用したホームページの更新システムおよび方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネットの爆発的な普及により、インターネット上に公開されるホームページの数も飛躍的に増加している。このようなホームページは、雑誌や新聞と並ぶメディアのひとつとして定着しているが、例えば、災害や人災、特定の社会問題を扱ったもの等、マスコミに限らず個人等から発信されるものが貴重な情報として注目されている。このようなホームページによる情報発信を安定的に行うためには、頻繁な更新作業により常に新鮮な情報を提供し続けることが不可欠である。

【0003】現状のホームページの更新作業は、つぎのようにして行われている。まず、HTML言語によるプログラミングを行い、更新しようとするホームページのHTMLファイルを作成する。ついで、上記HTMLファイルを各種ブラウザで閲覧し、正常に表示されるか否かの動作確認を行う。つぎに、FTP転送ソフトにより上記HTMLファイルをウェブサーバにアップロードしたのち、ウェブサーバにアップロードされたHTMLファイルをインターネットに接続された端末装置のブラウザで閲覧し、正常に表示されているか否かの動作確認が行われる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記のようなホームページの更新作業は、最低でもFTP転送ソフトとブラウザという2つのソフトウェアが必要であ

10

20

30

40

50

るうえ、HTMLファイルを作成するためには、難解なHTML言語に精通するか、あるいはHTMLエディタというソフトウェアを準備する必要があった。また、1行書換えるだけでもHTMLファイルの全体を更新しなければならず、容量の大きなファイルを扱うことからくる作業のしづらさが避けられなかった。このように、ホームページの更新作業は面倒極まりないものであり、更新作業が行われないことから、結果的にほとんど閲覧されることのない「死にサイト」となってしまう、貴重な情報が数多く埋もれてしまっているのが実情である。これらのような事情から、出したい情報を出したいときにストレスなく発信できるホームページの更新方法の開発が強く望まれていた。

【0005】本発明は、このような事情に鑑みなされたもので、極めて容易にホームページの更新作業を行うことができるホームページの更新システムおよび方法の提供を目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明のホームページの更新システムは、コンピュータシステムによってホームページの更新を行うシステムであって、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルの所定の挿入箇所へ挿入される挿入用ファイルを格納する挿入ファイル格納部と、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルが閲覧端末に対して出力される際に、上記閲覧端末に対し挿入ファイル格納部の挿入用ファイルを読み込むよう指示する手段と、上記閲覧端末に対し、ホームページ構成ファイルを出力してホームページ画面を表示させるとともに、上記挿入用ファイルを読み込ませて上記ホームページ画面の所定の箇所へ挿入画面を表示させる手段とを備えたことを要旨とする。

【0007】また、本発明のホームページの更新方法は、コンピュータシステムによってホームページの更新を行う方法であって、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルの所定の挿入箇所へ挿入される挿入用ファイルを挿入ファイル格納部に格納する段階と、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルが閲覧端末に対して出力される際に、上記閲覧端末に対し挿入ファイル格納部の挿入用ファイルを読み込むよう指示する段階と、上記閲覧端末に対し、ホームページ構成ファイルを出力してホームページ画面を表示させるとともに、上記挿入用ファイルを読み込ませて上記ホームページ画面の所定の箇所へ挿入画面を表示させる段階とを備えたことを要旨とする。

【0008】すなわち、本発明のホームページの更新システムは、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルの所定の挿入箇所へ挿入される挿入用ファイルを格納する挿入ファイル格納部と、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイル

が閲覧端末に対して出力される際に、上記閲覧端末に対し挿入ファイル格納部の挿入用ファイルを読み込むよう指示する手段と、上記閲覧端末に対し、ホームページ構成ファイルを出力してホームページ画面を表示させるとともに、上記挿入用ファイルを読み込ませて上記ホームページ画面の所定の箇所へ挿入画面を表示させる手段とを備えている。

【0009】また、本発明のホームページの更新方法は、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルの所定の挿入箇所へ挿入される挿入用ファイルを挿入ファイル格納部に格納する段階と、ホームページ開設サーバに格納されたホームページ構成ファイルが閲覧端末に対して出力される際に、上記閲覧端末に対し挿入ファイル格納部の挿入用ファイルを読み込むよう指示する段階と、上記閲覧端末に対し、ホームページ構成ファイルを出力してホームページ画面を表示させるとともに、上記挿入用ファイルを読み込ませて上記ホームページ画面の所定の箇所へ挿入画面を表示させる段階とを備えている。

【0010】このため、ホームページ構成ファイルをそっくり書換えるのではなく、変更したい部分にあたる挿入用ファイルだけを作成すればよいので、扱うファイルの容量も小さくて済み、容易にホームページの内容を変更して更新を行うことができる。したがって、頻繁にホームページの更新作業を行うことが可能となり、貴重な情報が埋もれずに発信されるようになる。

【0011】本発明のホームページの更新システムおよび方法において、上記挿入用ファイルが文章データに係るものである場合には、文章データの書換えを極めて容易に行うことができる。

【0012】本発明のホームページの更新システムおよび方法において、挿入ファイル格納部への挿入用ファイルの格納に先だって、ホームページに挿入を希望する挿入データを受信するとともに、受信した挿入データを挿入用ファイルに変換するようになっている場合には、所望の挿入データを入力すれば、挿入用ファイルに変換されて格納されるため、更新にあたって、HTML言語やHTMLエディタの操作を習得する必要もなく、極めて容易にホームページの内容を変更して更新を行うことができる。

【0013】本発明のホームページの更新システムおよび方法において、上記挿入データを通信回線を介して受信するようになっている場合には、挿入データを通信回線を介して送信すれば、挿入用ファイルに変換されて格納されるため、更新にあたって、HTML言語やHTMLエディタを習得する必要もなく、極めて容易にホームページの内容を変更して更新を行うことができる。

【0014】本発明のホームページの更新システムおよび方法において、上記挿入データが、文章データ、画像データ、音声データの少なくともいずれかを含むもので

ある場合には、各種のデータをホームページに挿入してデータ更新することができる。

【0015】本発明のホームページの更新システムおよび方法において、受信する挿入データの入力電子メールもしくはブラウザ画面上のデータ入力ボックスへの入力によって行われるようになっている場合には、電子メールの送信やブラウザ画面での入力だけで極めて容易にホームページの情報を更新することができる。したがって、出したい情報を出したいときにストレスなく発信でき、頻繁なデータ更新により常に新鮮な情報を発信することができる。

【0016】本発明のホームページの更新システムおよび方法において、ホームページ構成ファイルの複数箇所に挿入用ファイルを挿入しうようになっている場合には、ひとつのホームページの複数箇所に挿入画面を挿入できて、極めて簡単な操作でホームページのかなり大幅な内容変更も行いうるようになる。なお、この場合において、ホームページ構成ファイルの複数箇所に挿入される挿入用ファイルは、同一のものでもよいし、異なるものでもよい。

【0017】本発明のホームページの更新システムおよび方法において、複数のホームページ構成ファイルに挿入用ファイルを挿入しうようになっている場合には、複数のホームページを単一の操作でほぼ同時期に更新できるようになる。

【0018】本発明のホームページの更新システムおよび方法において、ホームページ構成ファイルが、ホームページ画面に表示される広告データを含み、上記広告と関連付けて挿入用ファイルに係る挿入画面が表示されるようになっている場合には、例えば、バナー広告にバナー広告のリンク先のサイトの更新状況を関連付けて表示することにより、クリック率の高い有効な広告を行なうことができるようになる。

【0019】本発明のホームページの更新システムおよび方法において、挿入データを受信する際、認証情報により入力者の認証を行なうようになっている場合には、第三者が無断でホームページを更新してしまうことが防止される。

【0020】本発明のホームページの更新システムおよび方法において、挿入データを電子メールで受信する際に、電子メールの件名欄に入力された認証情報により入力者を認証するようになっている場合には、電子メールを受信するシステム側にとっても処理が容易で行ないやすく、電子メールを送信する入力者にとっても操作が簡単で誤操作を防止できる。

【0021】なお、本発明において、「ホームページ」とは、ウェブサイトの最初のページだけをいうものではなく、ウェブサイトにあるデータのすべてを含む趣旨である。また、本発明において、「ホームページ開設サーバ」と「更新サービスサーバ」は、別々のサーバ装置を

設けて使用してもよいし、実質的に同一のサーバ装置を用いることもできる。

【0022】また、本発明のホームページの更新方法は、コンピュータシステムによってホームページの更新を行う方法であって、ホームページ開設サーバに、ホームページを構成するHTMLファイルを格納する段階と、更新サービスサーバに、上記ホームページを構成するHTMLファイルの所定の挿入箇所に挿入する挿入用ファイルを格納する段階と、閲覧端末によりホームページ開設サーバに格納されたホームページを構成するHTMLファイルを読み込む段階と、上記ホームページを構成するHTMLファイルを読み込む段階において、上記閲覧端末に対し更新サービスサーバの挿入用ファイルを読み込むよう指示する段階と、上記閲覧端末に、ホームページを構成するHTMLファイルを読み込んでホームページ画面を表示するとともに、上記挿入用ファイルを読み込んで上記ホームページ画面の所定の箇所に挿入画面を表示する段階とを備えたことを第2の要旨とする。

【0023】本発明のホームページの更新方法において、更新サービスサーバに挿入用HTMLファイルを格納する段階に先だって、上記更新サービスサーバに、ホームページに挿入を希望する挿入データを入力する段階と、入力された挿入データを挿入用ファイルに変換する段階とを存在させた場合には、所望の挿入データを入力すれば、挿入用ファイルに変換されて格納されるため、更新にあたって、HTML言語やHTMLエディタの操作を習得する必要もなく、極めて容易にホームページの内容を変更して更新を行うことができる。

【0024】本発明のホームページの更新方法において、上記更新サービスサーバに、ホームページに挿入を希望する挿入データを入力する段階において、上記挿入データを通信回線を介して入力するようにした場合には、挿入データを通信回線を介して送信すれば、挿入用ファイルに変換されて格納されるため、更新にあたって、HTML言語やHTMLエディタを習得する必要もなく、極めて容易にホームページの内容を変更して更新を行うことができる。

【0025】本発明のホームページの更新方法において、上記更新サービスサーバに挿入を希望する挿入データを入力する段階において、上記挿入データが電子メールもしくはブラウザ画面上のデータ入力ボックスへの入力によって行われる場合には、電子メールの送信やブラウザ画面での入力だけで極めて容易にホームページの情報を更新することができる。したがって、出したい情報を出したいときにストレスなく発信でき、頻繁なデータ更新により常に新鮮な情報を発信することができる。

【0026】

【発明の実施の形態】つぎに、本発明の実施の形態を詳しく説明する。

【0027】図1は、本発明のホームページの更新シス

テムの周辺構造を含む一例を示すブロック図である。図において、1はホームページが開設されるホームページ開設サーバ（以下「HP開設サーバ」という）であり、経路制御装置および通信回線を経由してインターネットに接続されている。また、2は上記ホームページの更新サービスを行う更新サービスサーバであり、同じく、経路制御装置および通信回線を経由してインターネットに接続されている。

【0028】3a…3nは、それぞれ上記HP開設サーバ1にホームページを開設するとともに、更新サービスサーバ2を利用して上記ホームページの更新を行うユーザが使用するユーザ端末である。上記各ユーザ端末3a…3nは、それぞれCRTやLCD等の表示部と、キーボードやマウス等の入力部とを有している。上記各ユーザ端末3a…3nは、それぞれ上記各サーバ1、2と同様にインターネットに接続されている。

【0029】上記ユーザ端末3a…3nでは、HP開設サーバ1に開設するホームページを構成するHTMLファイル（以下「HPファイル」という）の作成や、上記HPファイルのHP開設サーバ1へのアップロード等が行われる。なお、これらの作業は、インターネットに接続された他の端末装置等から行うこともできる。

【0030】また、上記ユーザ端末3a…3nでは、上記ホームページの所定の箇所に挿入して内容を更新するための挿入データの作成と送信が行われる。この挿入データは、後述するように、更新サービスサーバ2に送信され、ここでHTML形式への変換が行われ、挿入用HTMLファイル（以下「挿入用ファイル」という）が生成される。

【0031】4a…4nは、それぞれ上記HP開設サーバ1に開設されたホームページを閲覧する閲覧者が使用する閲覧者端末である。上記各閲覧者端末4a…4nは、それぞれCRTやLCD等の表示部と、キーボードやマウス等の入力部とを有している。また、上記各閲覧者端末4a…4nは、それぞれ上記各サーバ1、2と同様にインターネットに接続されている。

【0032】ここで、上記HP開設サーバ1に格納されるHPファイルには、更新を希望する情報が挿入される箇所に、閲覧端末4a…4nに対してHP開設サーバ1に格納されたHPファイルを出力して読み込ませる段階において、上記閲覧端末4a…4nに更新サービスサーバ2の挿入用ファイルを読み込むよう指示するスクリプトプログラムが組み込まれている。

【0033】図2は、上記更新サービスサーバ2を示すシステム構成図である。図において、10は制御手段であり、CPU等から構成され、各部の制御やデータ転送、種々の演算ならびにデータの一時的な格納等を行なう。9は入出力制御手段であり、インターネットを介して接続されたユーザ端末3a…3nから入力されるデータ、および閲覧者端末4a…4nに出力するデータを制

御する。

【0034】11はプログラム格納部であり、メインプログラムが記憶されている。このメインプログラムは、制御手段10において用いられ、例えば、新規ユーザの登録ならびにファイルの作成やユーザIDならびにパスワード（認証情報）の設定を行うプログラム、ユーザIDとパスワードによるユーザの本人認証を行うプログラム、挿入ファイル格納部12および履歴データ格納部13へのデータの読み書きや変更等を行うプログラム、挿入ファイル格納部12および履歴データ格納部13に格納されているデータを検索するプログラム、ユーザ端末3a…3nから送信された挿入データを受信するプログラム、受信した挿入データをHTML形式に変換して挿入用ファイルを生成するプログラム、上記変換された挿入用ファイルを閲覧者端末4a…4nに対して出力するプログラム等から構成されている。なお、ユーザIDは、1ユーザに対して複数設定することも可能である。

【0035】12は挿入ファイル格納部であり、ユーザIDごとに作成された挿入ファイル15が格納されている。上記挿入ファイル15には、ユーザ端末3a…3nから受信した挿入データから変換された挿入用ファイルが保存されている。

【0036】13は履歴データ格納部であり、各ユーザIDごとに履歴ファイル16が格納されている。上記履歴ファイル16には、どのような内容のデータ更新がいつ行われたかの履歴データが保存されている。

【0037】そして、上記制御手段10は、上述したように、ユーザ端末3a…3nから送信された挿入データを受信し、この受信した挿入データを履歴データ格納部13の履歴ファイル16に保存するとともに、HTML形式に変換して挿入用ファイルを生成する。そして、上記挿入用ファイルを挿入ファイル格納部12の挿入ファイル15に保存するようになっている。

【0038】つぎに、本発明のホームページの更新方法について、図3に示すフローチャートをもとに説明する。なお、図において「S」は、ステップを意味する。

【0039】すなわち、まず、ユーザ端末3a…3nにおいて、ホームページを構成するHPファイルを作成する（S1）。このとき、上記HPファイルは、例えばテキストエディタやHTMLエディタによりHTML形式で作成される。ついで、上記HPファイルを、FTP転送ソフトを使用してHP開設サーバ1にアップロードし（S2）、HP開設サーバ1では上記HPファイルが格納される（S3）。この状態で、上記HPファイルによるホームページが、インターネットに接続された閲覧端末4a…4nにより、WWWブラウザ等を用いて閲覧可能な状態となる。

【0040】つぎに、ユーザ端末3a…3nにおいて、上記HPファイル内に挿入して内容を更新するための挿入データを作成する（S4）。この挿入データは、例え

ば、ワードプロセッサソフトやテキストエディタ等により、テキストデータ等の文字データとして作成される。そして、上記挿入データを、ユーザ端末3 a…3 nから更新サービスサーバ2に電子メールで送信することが行われる(S5)。

【0041】について、更新サービスサーバ2では、上記送信データの電子メールを受信し(S6)、受信した挿入データをコピーして履歴データ格納部13の履歴ファイル16に保存する(S7)。つぎに、上記受信した挿入データを、HTML形式に変換して挿入用ファイルを生

成し(S8)、この挿入用ファイルを挿入ファイル格納部12の挿入ファイル15に上書き保存する(S9)。この状態で、上記HPファイルを開覧したときに上記挿入ファイルがHPファイルに挿入される準備ができる。

【0042】そして、閲覧者端末4 a…4 nによって上記HPファイルによるホームページの閲覧が行われる。すなわち、上記閲覧者端末4 a…4 nをインターネットに接続してHP開設サーバ1にアクセスし(S10)、HPファイルの出力を受けてその読み込みが行われる

(S11)。このHPファイルを読み込む段階において、上記HPファイルの所定の場所に挿入されたスクリプトプログラムが作動し、閲覧者端末4 a…4 nに対して更新サービスサーバ2の挿入用ファイルの読み込みが指示される(S12)。

【0043】について、上記指示にしたがって、閲覧者端末4 a…4 nでは、更新サービスサーバ2の挿入ファイル格納部12に保存されている挿入用ファイルの読み込みを行い(S13)、上記HPファイルの所定の挿入場所に上記挿入用ファイルを挿入し、合成して閲覧者端末

4 a…4 nの表示部に表示する(S14)。

【0044】ここで、表示画面の一例を説明すると、閲覧者端末4 a…4 nのブラウザ表示画面には、図4(a)に示すように、ホームページ画面が表示され、このホームページ画面には、挿入欄20が表示されている。この例では、上記挿入欄20には「今日はいいいづが入りました。」というメッセージとともに、更新日時(2000/3/24 10:00)が表示されている。

【0045】そして、つぎにデータの更新を行いたい場合には、ステップ4の挿入データの作成から行い、作成した挿入データを電子メールで更新サービスサーバ2に送信すれば(S5)、上記挿入データがHTML形式に変換されて挿入ファイル格納部12の挿入ファイル15に上書き保存される(S6～S9)。そののち、閲覧者端末4 a…4 nでHP開設サーバ1にアクセスしてHPファイルを読み込むことにより(S10～S11)、更新サービスサーバ2の挿入ファイルの読み込みが指示され(S12)、上書き保存された新しい内容の挿入用フ

る(S13～S14)。

【0046】そして、更新後のホームページ画面は、図4(b)に示すように、挿入欄20に「イキのいい寒ブリ入荷! 先着20名様まで!」というメッセージとともに、更新日時(2000/3/25 13:30)が表示されている。

【0047】このように、上記ホームページの更新方法によれば、新しい挿入データをテキストデータで作成して電子メールで送信するだけで、自動的にHTML形式に変換されて極めて容易にホームページの内容を変更・更新することができるようになる。また、変更したい部分だけを作成すればよいため、扱うファイルの容量も小さくてすむ。したがって、頻繁にホームページの更新作業を行うことが可能となり、貴重な情報が埋もれてしまわず、発信されるようになる。

【0048】図5は、本発明の第2の実施の形態を示す。この例では、HP開設サーバ1に格納されたホームページに、複数(この例では4つ)の挿入欄20が設けられている。そして、更新サービスサーバ2では、4人のユーザA、B、C、Dがそれぞれ操作するユーザ端末3 a、3 b、3 c、3 dから挿入データが入力された電子メールを受信し、それぞれの挿入データをHTML形式の挿入用ファイルに変換してA～Dの各挿入欄20に挿入することが行なわれる。

【0049】なお、この例では4つの挿入欄20を4人のユーザA、B、C、Dがそれぞれ更新するようにしたが、ひとりのユーザに複数の挿入欄20を与え、1ユーザで複数の挿入欄20の更新を行うようにすることもできる。なお、これらの場合において、HPファイルの複数箇所に挿入される挿入用ファイルは、同一内容のものでもよいし、異なる内容でもよい。

【0050】このようにすることにより、ひとつのホームページの複数箇所に挿入画面を挿入できて、極めて簡単な操作でホームページのかなり大幅な内容変更も行いうるようになる。それ以外は、上記第1の実施の形態と同様であり、同様の作用効果を奏する。

【0051】図6は、本発明の第3の実施の形態を示す。このシステムでは、複数(この例では3つ)のHP開設サーバ1にそれぞれ格納されたホームページに、それぞれ挿入欄20が設けられている。そして、更新サービスサーバ2では、ユーザ端末3 aから挿入データが入力された電子メールを受信し、その挿入データをHTML形式の挿入用ファイルに変換して上記各挿入欄20に挿入することが行なわれる。

【0052】このようにすることにより、複数のホームページを単一の操作でほぼ同時期に更新できるようになる。それ以外は、上記第1の実施の形態と同様であり、同様の作用効果を奏する。なお、この例において、上記複数のホームページは、必ずしも同じ内容のものでなく

【0053】図7は、本発明の第4の実施の形態を示す。この例では、ホームページ構成ファイルがホームページ画面に表示されるバナー広告のデータを含み、上記バナー広告21と関連付けて挿入用ファイルが挿入される挿入欄20が表示されるようになっている。このようにすることにより、挿入欄20に、バナー広告21と関連付けてバナー広告のリンク先サイトの更新状況等を表示することにより、クリック率の高い有効な広告を行なうことができるようになる。それ以外は、上記第1の実施の形態と同様であり、同様の作用効果を奏する。

【0054】図8は、本発明の第5の実施の形態を示す。図は、電子メールの作成画面であり、22は送信先のアドレス入力欄、23はカーボンコピー送信先のアドレス入力欄、24は件名入力欄、25は本文入力欄である。上記本文入力欄25には、挿入欄20に表示する挿入データ（この例では「イキのいい寒ブリ入荷！ 先着20名様まで！」というメッセージ）が入力されている。

【0055】そして、この例では、件名入力欄24に、ユーザの認証を行なう認証情報としてのパスワード（この例では「P s t # 9 9 & f t」の文字列）が入力され、更新サービスサーバ2において、上記挿入データを電子メールで受信する際に、上記件名入力欄24に入力された認証情報によりユーザ認証を行なうようになっている。このようにすることにより、第三者が無断でホームページを更新してしまうことが防止されるうえ、電子メールを受信するシステム側にとっても処理が容易で、電子メールを送信するユーザにとっても操作が簡単で誤操作を防止できる。それ以外は、上記第1の実施の形態と同様であり、同様の作用効果を奏する。

【0056】上記各実施の形態では、更新サービスサーバ2に対して挿入データを電子メールで送信するようにしたが、これに限定するものではなく、例えば、更新サービスサーバ2内のホームページをユーザ端末3a…3nのブラウザ画面で表示し、ブラウザ画面上のデータ入力ボックスへの入力によって行うようにすることもできる。また、挿入データをインターネット等の通信回線を介して入力するのではなく、CD-ROMやDVD、MO等の記憶媒体に記憶させた挿入データを読取り装置で読取って、直接更新サービスサーバ2に入力することもできる。これらの場合でも、上記実施の形態と同様の作用効果を奏する。

【0057】また、上記各実施の形態では、上記挿入デ

ータが、テキストデータからなる文章データである場合を例示したが、これに限定するものではなく、画像データや音声データを用いることもできる。例えば、更新サービスサーバ2に音声データを直接入力して音声データとして挿入することもできる。すなわち、本発明において、「挿入用ファイル」としては、HTML形式のファイルに限定するものではなく、ホームページに挿入しうる形式のものであれば、各種の形式のファイルを用いることができる。これらの場合でも、上記実施の形態と同様の作用効果を奏する。

【0058】また、上記実施の形態において、ホームページの更新を行うための挿入データの送信を行うユーザ端末3a…3nは、コンピュータ装置を用いてもよいし、携帯電話やPHS、携帯情報端末等を用いることもできる。

【0059】

【発明の効果】以上のように、本発明のホームページの更新システムおよび方法によれば、ホームページを構成するHTMLファイルをそっくり書換えるのではなく、変更したい部分にあたる挿入用ファイルだけを作成すればよいので、扱うファイルの容量も小さくてすみ、容易にホームページの内容を変更して更新を行うことができる。したがって、頻繁にホームページの更新作業を行うことが可能となり、貴重な情報が埋もれてしまわずに発信されるようになる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のホームページの更新システムの一実施の形態を示すブロック図である。

【図2】上記システムに係る更新サービスサーバを示すシステム構成図である。

【図3】本発明のホームページの更新方法を示すフローチャート図である。

【図4】ホームページ画面の一例を示す図であり、(a)は更新前、(b)は更新後である。

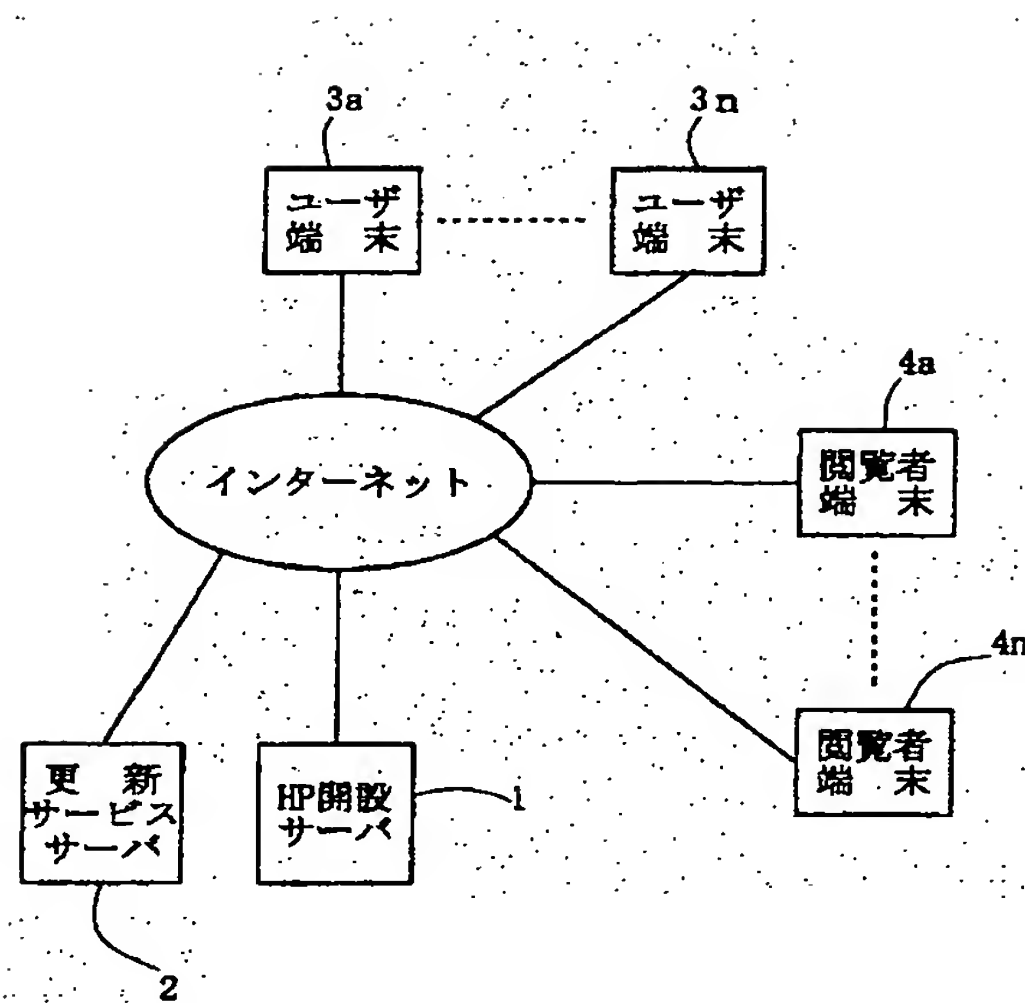
【図5】本発明の第2の実施の形態を示す説明図である。

【図6】本発明の第3の実施の形態を示す説明図である。

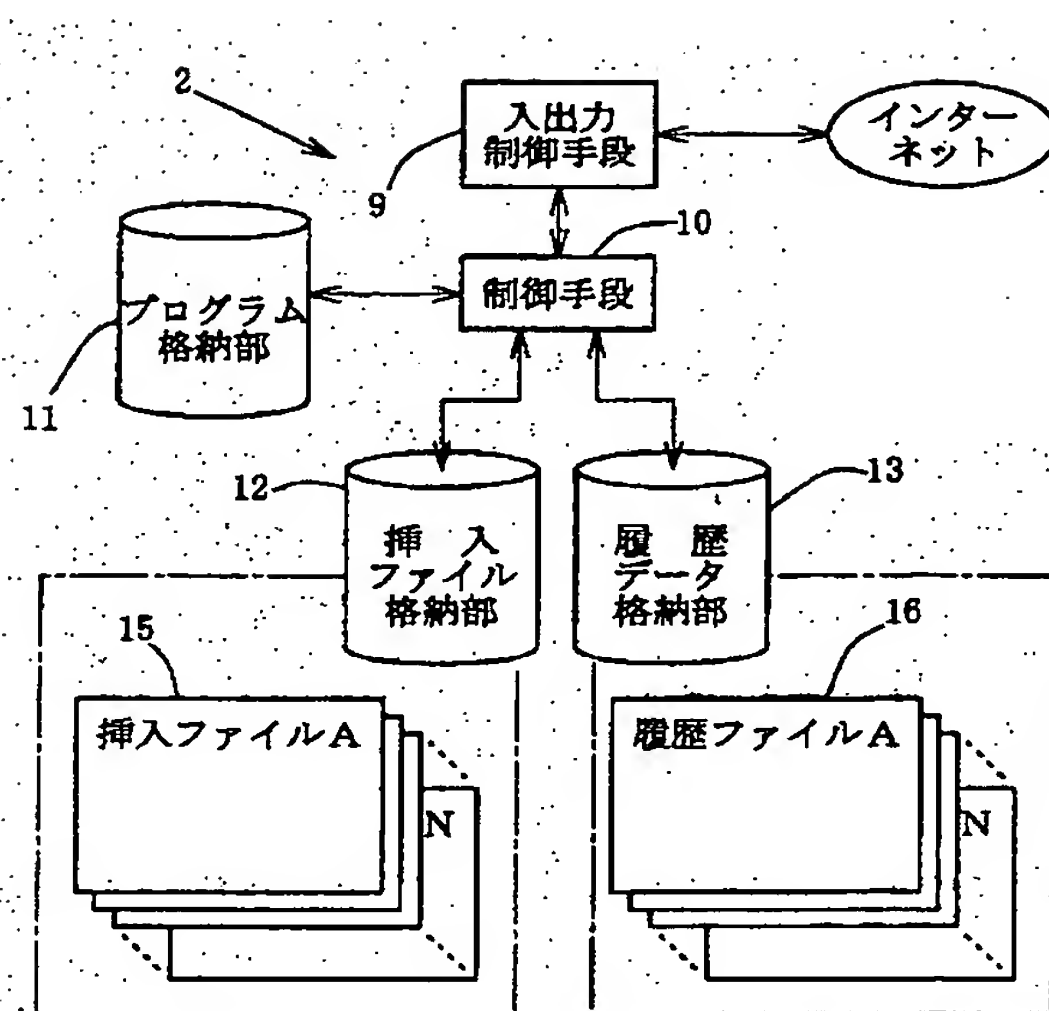
【図7】本発明の第4の実施の形態で表示されるホームページ画面の一例を示す図である。

【図8】本発明の第5の実施の形態で用いられる電子メール作成画面の一例を示す図である。

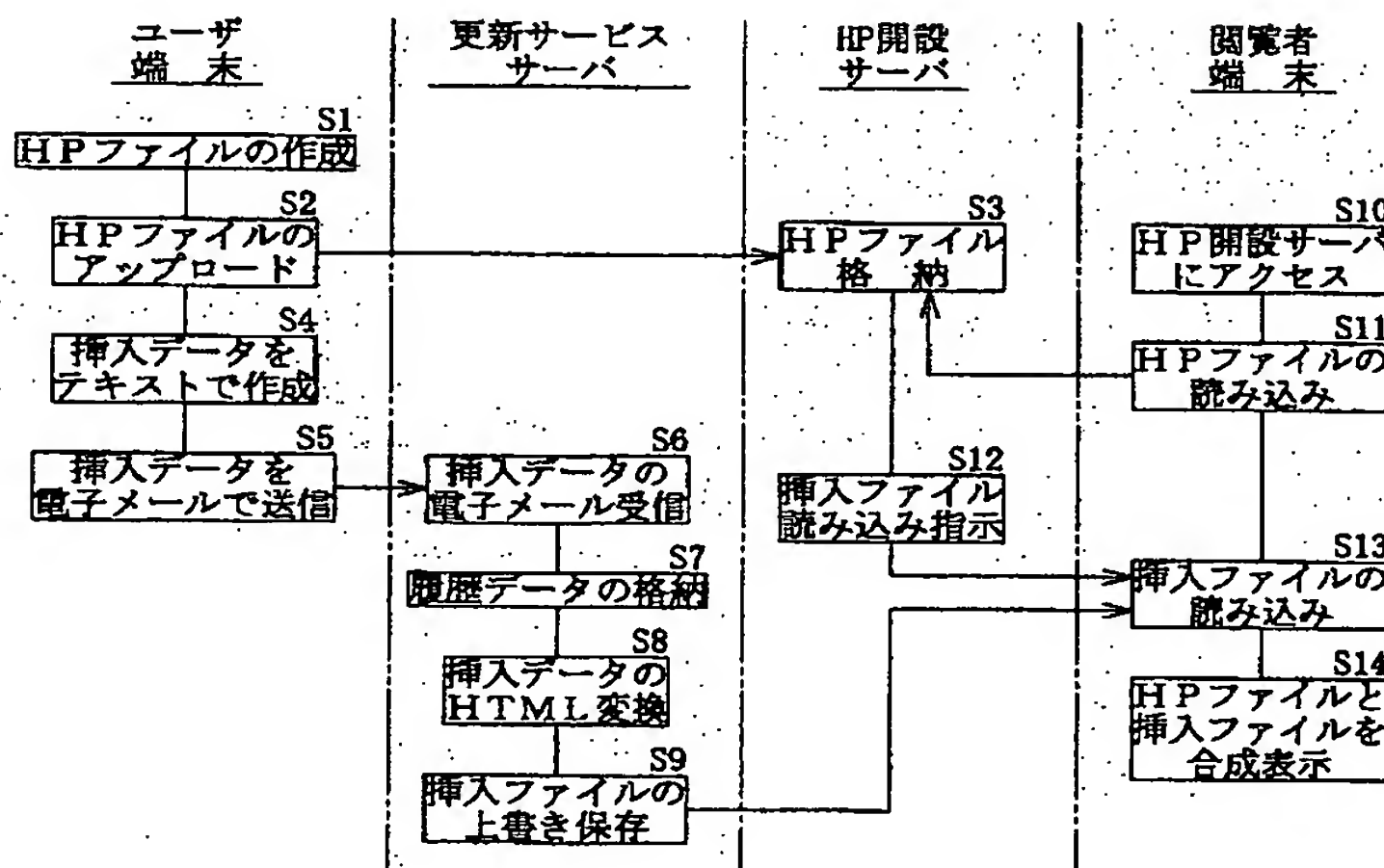
【図1】



【図2】



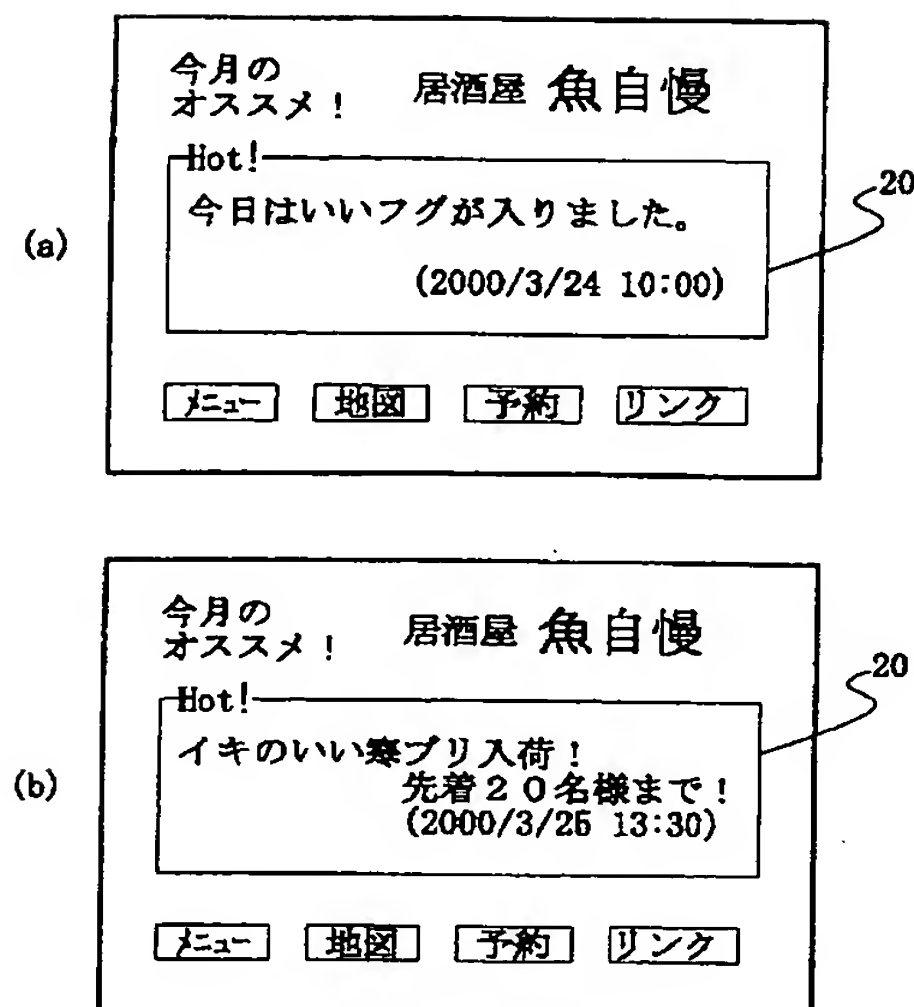
【図3】



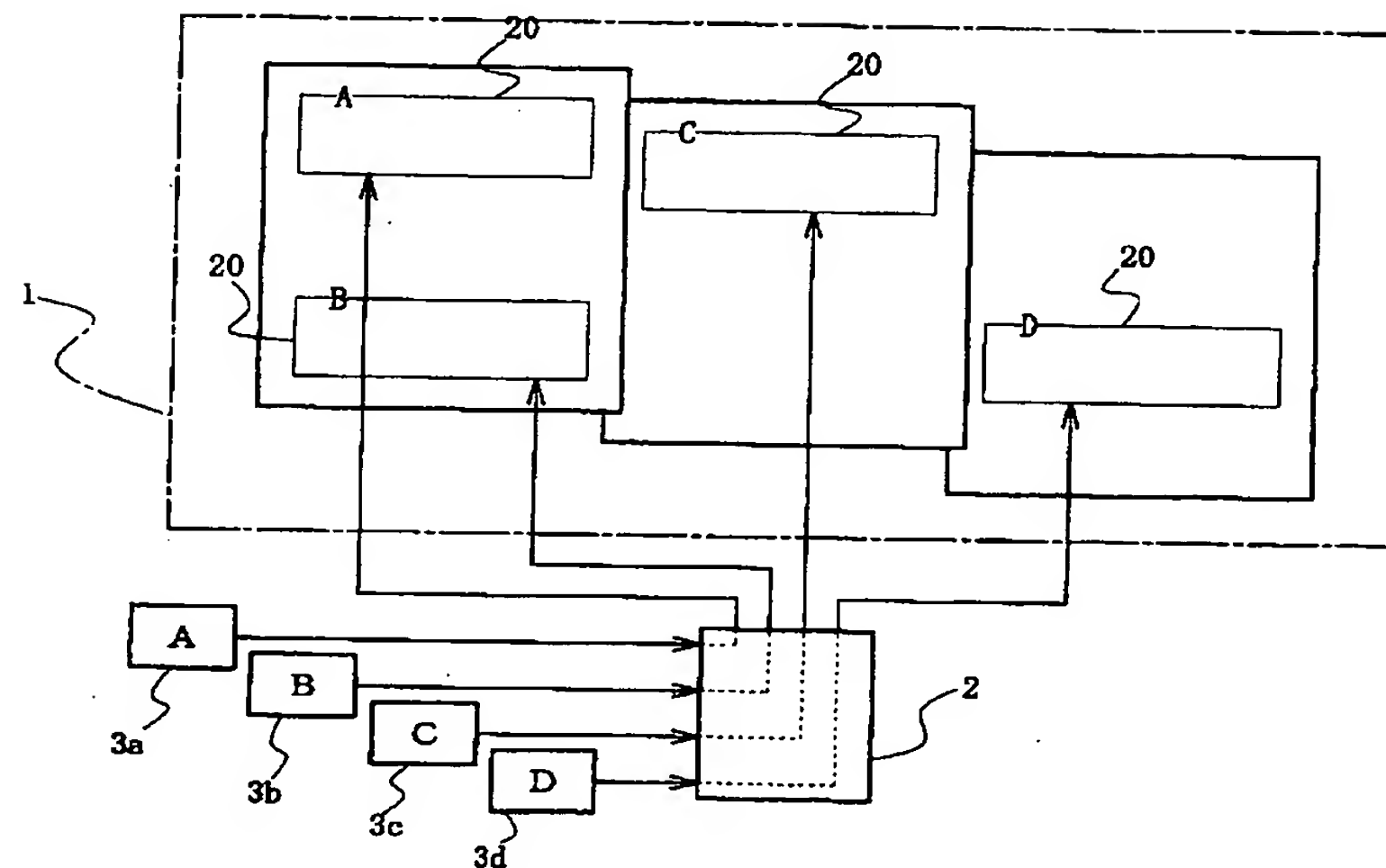
【図7】

【図8】

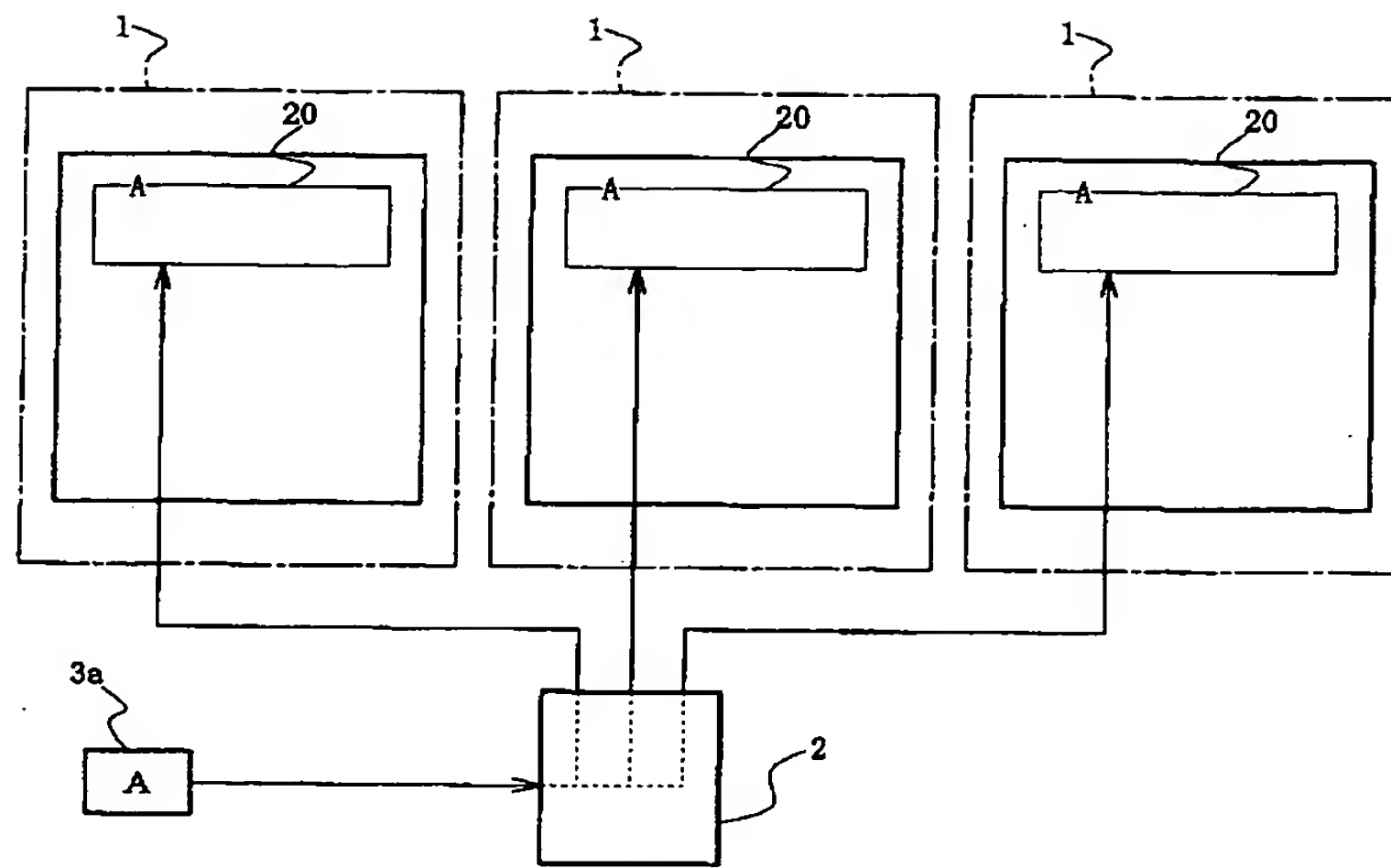
【図4】



【図5】



【図6】



フロントページの続き

(72)発明者 中村 元義
大阪府大阪市北区天満橋2丁目3-17-
402

Fターム(参考) 5B075 KK03 KK07 ND20 NR03 NR20
PQ02 PQ42